

単元名：外国語学習について調査しよう										
科目名	中国語		作成日	-		作成者	プロジェクトメンバー			
学年／年次	-		クラス人数	-		使用教科書名（対応す	-			
話題分野	ことば		言語レベル	2		必要時間数	8時間			
Ⅰ 単元目標										
外国語学習をしている高校生にアンケート調査を実施し、その結果をまとめ中国で発表することができる。留学生の日本語学習経験についても尋ね、中国語のホームページにまとめることができる。					言語	文化	グローバル社会	学習者	教室外	他教科
				わかる						
				できる						
				つながる						
言語領域			文化領域			グローバル社会領域				
◆調査結果を中国語で表記することができる。 ◆日本語を、学習する言語としてとらえなおし、日本語の特徴をつかむことができる。 ◆必要なデータを収集するために、相手に適切な質問をすることができる。			◆外国語を学ぶ目的意識について調べ、各国語学習者の学習の動機や目標について比較することができる。 ◆日本語をはじめ、いろいろな言語の特質について考えることができる。 ◆日本語を「一言語」として客観的に考えることができる。 ★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。			◆アンケート用紙の作成、アンケートの実施、集計ができる。（情報活用） ◆調査結果をまとめて発表することができる。（情報活用、高度思考、協働） ◆外国語を学ぶ意義について考えることができる。（知識理解） ★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。				
コミュニケーション能力指標	【ことば】 2-a. 学習対象言語を学びはじめた理由を、言ったり尋ねたりできる。 2-b. 外国語の学習状況（何語を、どこで、どのくらい学んでいるか）について、口頭でまたは書いてやりとりできる。 2-c. 学習対象言語や日本語などのなかで好きなことばは何か、言ったり尋ねたりできる。 2-d. 日本語の文字の種類と使い分けについて、口頭で紹介できる。 3-a. 学習対象言語の学習でおもしろいことや難しいところなどを、理由を含めて、書くことができる。 ★言語領域の「できる」の目標を設定する際に参照した指標。他の領域の目標設定とも連動している。 数字は【言語レベルー指標表番号】を表示している。									
Ⅱ 評価										
学習を助けるための評価（形成的評価）					目標達成度を測る全体的評価（総括的評価）					
◆ペアになって中国語を学び始めたきっかけや理由について尋ねあう。（表現の適切さ、発音の正確さ、会話のスムーズさ） ◆日本人と留学生間で互いの言語の難しさや面白さを尋ねあうロールプレイを行なう。（内容的に相互の言語的特徴を十分踏まえているか。共感を示したり適宜説明ができていないか、会話のつながりができていないか）					◆調査結果を班ごとに発表する。（情報量、まとめのポイント、表現などの適切さ） ◆ウェブサイトを作成する。（完成度、分かりやすさの工夫）					

Ⅲ 学習活動		
プレコミュニケーション活動 (語彙・表現習得活動)	コミュニケーション活動 (学習シナリオ)	
◆ベアになって中国語を学び始めたきっかけや理由について尋ねあう。【2-a, 2-b】 ◆ベアワークで自分たちにとって中国語の難しい点、好きなことばを挙げる。【2-c】 ◆ベアになって日中の言語的特徴を比較しながら、中国人留学生にとっての日本語の難しさについて話し合う。 ◆話し合った結果を踏まえて、日本人と留学生間で互いの言語の難しさや面白さを尋ねあうロールプレイを行なう。【2-d, 3-a】 ★【 】内は対応するコミュニケーション能力指標	＜場面状況＞ D高校の中国語同好会では英語やそれ以外の外国語を勉強している高校生の調査を行うことになった。 ＜活動の流れ＞ 対象言語ごとに班に分かれて、その言語について、どんなきっかけで、どこで、どのくらい学んでいるか、外国語を勉強する目的、その言語の好きな言葉はあるかを尋ねアンケート調査する。その結果を班ごとに中国語で発表する。 自分の学校の留学生に日本語のどんな点が難しいかを日本語で尋ね、出身国や母語による影響などについて考察する。その結果をまとめ中国語のホームページを作成し、交流校の生徒に見てもらい感想を聞く。感想をまとめ、ホームページに付け足す。 ヒント☞ ◆自分の学校は英語以外の外国語が設置されていないければ、ウェブサイト外国語学習者のアンケート調査や統計を探し、資料を作成する。 ◆中国の高校生はどんな外国語を勉強しているか、外国語を勉強する目的をどのように考えているかを調査し、日本と比較する。	
＜使用教材・教具＞ パソコン		
表現と表現のポイント	語彙	文化・グローバル社会事象と事象のポイント
＜表現＞ 学习中文很有意思, 因为可以交很多朋友。/汉语有四种声调, 所以发音比较难。/我学习汉语。/汉语发音不太难。/学习中文很有意思。/我会说一点儿汉语。/这个用汉语怎么说? /第一次听到汉语, 好像是听到一种音乐。/这个字怎么念? /我喜欢学习汉语。/我在高中学习中文。/我学了一年汉语了。/你学了多长时间汉语了? /我汉语说得不太好。/我汉语还说得不好。/汉语里有很多从日本传来的外来语。/“亲友”不是好朋友的意思, 是亲戚朋友的意思。/日本的“汉诗”, 在中国叫“古诗”。 ＜表現のポイント＞ 主述述語文、“不太”、形容詞述語文、“的”、A“是”B、“～吗?”、“怎么”+動詞、“最”、概数:数量+“多”、“喜欢”+動詞(+目的語)、“在”+場所+動詞、動詞+“了”+継続時間+目的語+“了”、動詞+“得”+(副詞)+形容詞:状態補語、助動詞“会”(可能)、前置詞“用”	英語、法語、独語、西語、韓語、日語、平假名、片假名、語法、動詞、變化、助詞、漢語、形容詞、名詞、主語、謂語、補語、外來語、中文、普通話、華語、國語、方言、拼音、簡體字、繁體字、聲調、四聲、北京、上海、天津、重慶、黃河、黃山、長江、長城、國家、首都、省、省會、直轄市、面積、人口、民族、少數民族、國家主席、教育部、書法、看京劇、打太極拳、相聲、中國象棋、梅花、牡丹、地圖、世界、亞洲、歐洲、非洲、北美洲、南美洲、日本、韓國、泰國、美國、加拿大、澳大利亞、俄羅斯、蒙古、越南、新加坡、土耳其、英國、法國、意大利、德國、埃及、倫敦、巴黎、柏林、開羅、新德里、紐約、華盛頓、漢城、中國、中華人民共和國、中國人	＜事象＞ ◆外国語を学ぶ目的意識 ◆日本語やいろいろな言語の特質 ＜事象のポイント＞ ◆母国語を客観的に見る。 ◆相手の立場に立って、自分の言語を見つめ直す。
教室外(人・モノ・情報)との連繋	他教科の内容との連繋	
留学生、交流校の生徒	国語、英語・フランス語・ドイツ語、情報	